

## 1. 活動の目的

### 【現状と課題】

・子どもの「遊び方」の多様化や休日も塾や習い事へ通う割合が高いことなどから自然環境の場で遊ぶ子どもたちが減少している。学校では防災安全面から「川は危ない」との指導。

・近年の自然災害は増加傾向にあり、私たちの「防災」への関心が高まっている。地域での防災活動は増えつつあるが、学校現場での「防災教育」へのニーズが求められている。

### 【目的】

自然と「ふれあう場」が少ない子どもたちに、学校では経験のできない自然体験学習を実施します。特に高槻市を南北に流れる芥川と淀川とのつながりに意識しながら、子どもの健全育成と淀川・芥川についての関心を高めていくことを目的とします。

また、幅広い世代の方へ淀川・芥川の魅力や想いを学び教え合う場を創出し、河川から地域の防災や自然環境、生活、歴史、文化などを学ぶことで、河川への理解を深めていくことを目指します。

## 2. 活動の目標

Step1 河川にかかわる問題やニーズを把握する

Step2 レンジャー活動のネットワーク構築（他機関との連携）

Step3 レンジャー活動を通じて次世代育成（教え伝えるしくみ作り）や

## 3. 活動の概要

	活動内容	実施時期（任命期間/年次）					
		試行	1期			2期	
		1	2	3	4	5～RA	
Step1 地域住民の関心を高める	① 「高槻ジュニア河川レンジャー」の実施 ・川と自然とのかかわりを理解する体験学習プログラム・参加者の募集や関係機関との調整 ② たかつき川トークプロジェクト ・河川に関する各テーマ（防災、自然環境、歴史、観光など）の交流会・川の安全、治水、環境を考える意見交流会 ●防災授業：小学校での出前授業（防災）				→		
Step2 河川レンジャーと管理者が協働して取り組む	① 「高槻ジュニア河川レンジャー」の展開 ・他機関との協力体制を構築する ・サポートスタッフの育成 ② たかつき川トークプロジェクト ・淀川でのウォーキングプログラムの実施 ●防災授業 ・継続的な活動に向けた教育委員会との協議 ・小中学校での出前授業実施に向けた取組				→		
Step3 地域住民から行政へ発信する仕組みを構築	① 「高槻ジュニア河川レンジャー」の継続 ・「参加する側」から「教える側」へ学び合う場をつくる ② たかつき川トークプロジェクト ●防災授業 ・小中学校での出前授業（段階的学習）の確立 ・防災について調べたことを発表する場を創出					→	

## 4. 平成 27 年度活動内容

平成 27 年度の活動一覧

活動分野	活動名	実施時期
河川の適正な利用の 推進を図る活動 河川に係わる文化・歴史の 普及・啓発活動	高槻ジュニア河川レンジャー	5・7・8・9・3月
	たかつき川トークプロジェクト	4・6・10・11・1月
防災・救護・救難の 推進を図る活動	たかつき川トークプロジェクト	4・6・10・11・1月

## ■活動を実施していく上での課題

- ・ 広報活動の充実
- ・ 関係機関との協力体制づくり

## ■課題に対する改善点

- ・ 広報（チラシ等での告知）の前倒し
- ・ 他団体との交流の機会を増やしていく

## 4. 1 高槻ジュニア河川レンジャー

## (1) 活動目的

高槻市内を流れる芥川・淀川の魅力にふれながら、子どもたちが体験学習活動に参加することで河川を知り、自然を守る「高槻ジュニア河川レンジャー」として育成する。今年度は「川の安全・防災」を加えプログラムの充実を図る。引き続き子どもたちを取り巻く市民、地域の中学・高校等の自然クラブ等との連携を構築し、河川への理解と「高槻の川ファン」を増やしていく。また、次世代育成に向けたスタッフの育成を図る。

## 活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	連絡調整、参加者募集
	5月	摂津峡水の安全ウォーク【1】 @摂津峡 川遊びマップ作り（調査）
	6月	連絡調整、参加者募集
	7月	芥川の生き物さがし①上流編 @原地区
	8月	摂津峡水の安全ウォーク【2】 @摂津峡 川遊びマップ作り（調査）
	9月	芥川の生き物さがし②中流編 @あくあびあ芥川
	10月	
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	芥川をきれいにしよう！ @津之江公園周辺

※開催日やプログラム内容は関係機関と調整します

## (2) 連携等

- 団体の協力・他団体への活動（行事）への協力等
- 団体名（芥川漁業協同組合、NPO 法人ノート等）

## (3) 参加対象者・定員

- 参加対象 小学校3～6年生の児童、地域の中学・高校等の自然系クラブ  
地域住民など
- 定員 30名

(4) 実施内容

- ・河川について学習する勉強会（自然環境、生き物、防災など）
- ・講師による現地での体験活動等

(5) 実施日

活動実施スケジュールを参照 ※活動日等は調整中

(6) 実施場所

芥川上流域～下流域及びその周辺



(7) 安全対策

活動エリアの上流及び下流にスタッフを配置

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- 講師（各回テーマに沿った学識経験者など）
- 協力スタッフ 3～5名（参加者の安全確認、活動のサポート）

(9) 広報・募集方法

募集チラシや広報等での周知

(10) 必要支援内容

講師謝金、スタッフ経費（実費交通費等）、資料印刷費、保険料など

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

プログラムの企画、資料作成、事前準備、関係機関との調整、当日の運営

(12) その他

関係機関との連携

## 4. 2 たかつき川トークプロジェクト

## (1) 活動目的

地域を流れる淀川と芥川を考え、河川を知る場として、防災・自然環境・歴史・観光などをテーマとした交流・学習会等を実施する。特に、小中学校等での防災教育（出前授業）に取組み、防災意識の向上と「自分の命は自分で守る」ということを伝えていく。また、継続的な防災教育のしくみ作りに向けた検討を行う。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	淀川を歩こう！ 三箇牧ウォークと神安ポンプ場見学
	5月	
	6月	小学校での防災授業（三箇牧小学校3年生、水害から身を守る）
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	地域イベントでの防災啓発活動PR（たかつきNPOフェスタ）
	11月	小学校での防災授業（三箇牧小学校5年生、防災マップ作り*試行）
	12月	
平成 2 8 年	1月	他小中学校での防災授業実施に向けた取組み
	2月	
	3月	

※開催日やプログラム内容は関係機関と調整します

## (2) 連携等

- 団体の協力・他団体の活動（行事）への出展等
- 団体名（高槻市立三箇牧小学校、神安土地改良区、高槻市市民公益活動サポートセンター）

## (3) 参加対象者・定員

- 参加対象：地域住民・団体（地域住民・学校など）  
団体名（高槻市立三箇牧小学校）
- 定員：計100名

(4) 実施内容

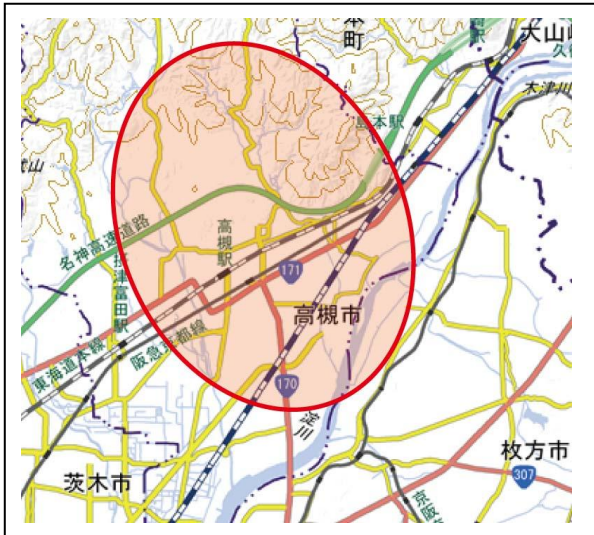
防災・自然環境・歴史・観光などをテーマとした交流・学習会・出前授業等の実施

(5) 実施日

活動実施スケジュールを参照 ※活動日等は調整中

(6) 実施場所

高槻市内（教育機関での実施の場合は小学校）



(7) 安全対策

安全スタッフを配置（屋外プログラム実施時）

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

講師（各回テーマに沿った学識経験者など）

協力スタッフ 3～5名（参加者の安全確認、活動のサポート）

(9) 広報・募集方法

募集チラシや広報等での周知

(10) 必要支援内容

講師謝金、スタッフ経費（実費交通費等）、資料印刷費、保険料など

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

プログラムの企画、資料作成、事前準備、関係機関との調整、当日の運営

(12) その他

関係機関との連携

## 5. 1. 摂津市：木津川に学ぶ 水辺のいきもの観察会

### ■連携する河川レンジャー名

- 山田河川レンジャー（木津川出張所管内）
- 福井河川レンジャー（木津川出張所管内）
- 田中河川レンジャー（木津川出張所管内）

### ■連携理由

都市河川に囲まれ生きもの観察の場が少ない摂津市の子どもたちを、先進的な生き物観察会等に取り組まれている木津川出張所管内河川レンジャーのより高度な指導の機会を提供することで、自然環境の保全・啓発につながると考える。

### ■連携における河川レンジャー間の役割分担

- ・摂津市との調整
- ・観察会指導の木津川出張所管内河川レンジャーとの事前打ち合わせ

木津川出張所管内河川レンジャー

- ・当日の観察会の指導



**(1) 活動目的**

木津川の豊かな自然とふれあい、環境へ興味・関心を持つきっかけとなるような場を提供し、環境に優しい行動を啓発、自然を大切にすることを育むことを目的とする

**活動実施スケジュール**

		実 施
平成 2 7 年	4月	関係機関との調整
	5月	
	6月	参加者募集
	7月	水辺のいきもの観察会 実施
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	

**(2) 連携等**

- 団体への協力
- 団体名（摂津市 生活環境部環境政策課）

**(3) 参加対象者・定員**

- 参加対象：地域住民（小学生）※低学年の方は保護者同伴
- 定員：50名

**(4) 実施内容**

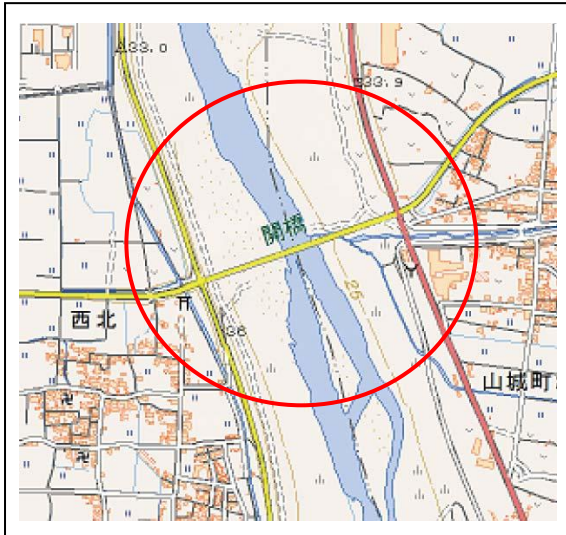
水生生物の生息環境や生態状況を調査・観察し、川の汚れ具合を観察、地球環境の保全・啓発を目的とする観察会

(5) 実施日

平成27年7月24日(金) ※雨天・警報発令時は中止(予備日は31日(金))

(6) 実施場所

京都府木津川市山城町 木津川流域(開橋付近)



(7) 安全対策

- ・監視員の配置
- ・ライフジャケットの借用
- ・緊急時の車両(摂津市)

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・摂津市職員

(9) 広報・募集方法

摂津市内へ広報等で周知

(10) 必要支援内容

ライフジャケット、観察会用資材(観察水槽、ライフジャケット、ウォータークーラー等)

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

摂津市、木津川出張所管内河川レンジャーとの事前調整  
観察会(当日)の進行

(12) その他

## 5. 2. 高槻管内河川レンジャーチーム

### ■連携する河川レンジャー名

酒井河川レンジャー（高槻出張所管内）

原 河川レンジャー（高槻出張所管内）

### ■連携理由

河川レンジャーの周知・活動普及と各々の取組む活動の連携を図るため、高槻市市民公益活動サポートセンター（登録団体130、会員総数2万名。以下「協働プラザ」と言う）へチーム登録し、他の市民団体との交流や河川・防災意識の向上につなげることを目指す。

### ■連携における河川レンジャー間の役割分担

酒井レンジャー

- ・河川の歴史について
- ・地震による堤防の影響
- ・クリーンアップ活動 など

原 レンジャー

- ・親水エリアの有効活用
- ・クリーンアップ活動 など

杉本レンジャー

- ・子どもの自然観察会
- ・子ども防災教室 など

**(1) 活動目的**

河川レンジャーの活動普及を目指し、各々の持つレンジャーの役割（得意分野）を協働プラザより他の登録団体へ情報発信し、市民団体からのレンジャー活動への参加を促進する。また、協働プラザが平成26年度末より始動させる「市民団体の防災ネットワーク作り（仮称）」に向けた協力及び情報提供を行う。

**活動実施スケジュール**

		実 施
平成 2 7 年	4月	関係機関との調整
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	

**(2) 連携等**

- 団体への協力、連携
- 団体名（高槻市市民公益活動サポートセンター「協働プラザ」）

**(3) 参加対象者・定員**

- 参加対象：地域団体（高槻市市民公益活動サポートセンター登録団体）
- 定員：調整中

**(4) 実施内容**

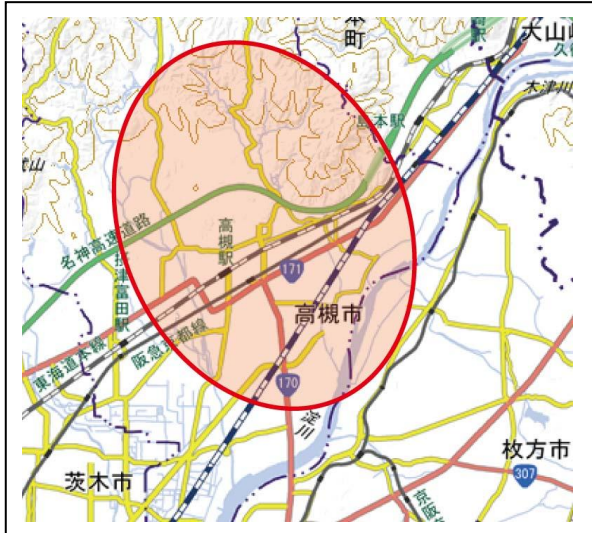
- ・「災害時における市民団体のネットワーク作り」への会議や研修会への参加。
- ・河川レンジャー間の活動の連携体制づくり

(5) 実施日

未定（調整中）

(6) 実施場所

高槻市内



(7) 安全対策

- ・必要に応じて監視スタッフを置く

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・協働プラザスタッフ、市民団体スタッフ

(9) 広報・募集方法

- ・協働プラザより広報等で周知

(10) 必要支援内容

調整中

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

「災害時における市民団体のネットワーク作り」に向けた会議、研修会での情報提供等

(12) その他